

第10回大会で、6人で連続出場の表彰を受けました。当時は30回出場を目標にしていたのですが、40回連続出場することができ、驚いています。

これまでで一番印象に残っている大会は第1回大会です。走り始めたばかりの頃にチームの人に誘われ、出場しました。人と競争するなんて思ってもいなかったもので一度は断りましたが、他に出場できる人がいないとお願いされ出場し、第3区を務めました。同チームの2区の選手が速いと聞いていたので、プレッシャーでいっぱいでしたが、2区の選手の調子が悪く、最終でタスキを受け取りました。おかげで自分のペースで走ることができ

40回連続出場

高村 義孝さん

◀第1回大会から連続出場した高村さん。40回目の大会では「観月台走友会チーム」の一員として、アンカーを務めました。

表彰状



第40回記念  
国見町内一周駅伝競走大会



タスキに込めた想いをつなぐ

第40回記念国見町内一周駅伝競走大会が11月3日、国見町内で開催されました。

今年は参加チームが昨年より2チーム増え、各地区や町内企業などで構成された12チームが出場しました。参加者は上野台運動公園総合運動場をスタートし、石母田、小坂、藤田、森江野、大枝、大木戸地区を巡る全8区間19kmを復興のタスキでつなぎ、上野台運動公園のゴールを目指しました。

天候にも恵まれ、秋晴れの中、沿道からの多くの声援に応えながら、出場チームが最後まで力走しました。また、今年の大会は40回目の開催となり、記念大会として、これまで大会の発展に尽力されたみなさんへの表彰も行われました。結果および表彰は次のとおりです。

【結果】  
▼優勝 藤田Aチーム（記録1時間8分20秒）▼準優勝 大木戸義経チーム（記録1時間10分13秒）▼第三

位 藤田Bチーム（記録1時間12分30秒）

【区間賞】

- ▼1区 佐藤悠貴也さん（藤田A）▼2区 鈴木悠さん（大枝）▼3区 野尻宏輝さん（藤田D）▼4区 澁谷菜々子さん（大木戸義経）▼5区 高橋篤輝さん（藤田B）▼6区 渡辺祐也さん（藤田C）▼7区 鈴木晴馬さん（大枝）▼8区 大竹洋平さん（藤田B）
- 【40回記念表彰】  
▼40回連続出場者表彰 高村義孝さん  
▼20回以上出場者表彰 齋藤松男さん（24回出場）中野一雄さん（22回出場）村上俊弘さん（22回出場）高橋豊光さん（22回出場）佐藤純子さん（20回出場）



記念表彰を受賞したみなさん

町内一周駅伝大会の歴史

- 昭和41年12月11日 町内一周駅伝の前身である有線放送記念駅伝を開催
- 昭和52年11月6日 第1回町内一周駅伝大会を開催
- 約10年振りに大会が開催され、昭和52年以降は町の行事として毎年開催される
- 平成16年11月3日・平成19年11月11日 第28回・第31回大会が雨天のため中止
- 平成21年11月1日 第33回大会がインフルエンザ流行のため中止
- 平成28年11月3日 第40回大会開催

町内一周駅伝の歴史は昭和41年まで遡ります。町内一周駅伝の前身である大会が有線放送完成を記念して行われました。その約10年後、町内一周駅伝が復活し、記念すべき第1回大会が昭和52年に行われました。8区間22・7kmのコースを9チームが走り、森江野チームが優勝しました。これまでも中止となった3大会を除き、毎年11月に開催され、町内を選手たちが力走し、多くの町民に笑顔と感動を届けています。



表彰される森江野チーム

◀昭和52年11月の広報にみに第1回大会の様子が掲載



沿道でも盛んに応援（森江野地区）